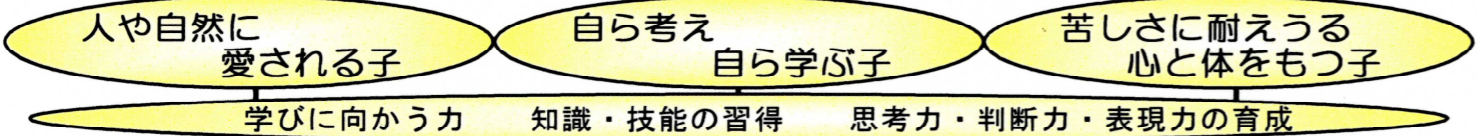


【学校教育目標】



＜育成を目指す子どもの姿＞

- 『人・もの・こと』と本気でかかわることのできる子ども。
- 見たこと・聞いたこと・したこと・感じたことの関係性をつなぎながら考え試行できる子ども。
- 見方・考え方・やり方を広げたり・深めたりできる子ども。
- 自分の考えを発信できる子ども。

目標具現のための4本柱

☆「自問の精神」の高揚

- 全校児童による自問清掃の実施（本年度重点）
- 清掃を通して心の3つの玉を磨き、生活全般にも生かせるようにする。
- がまん玉：粘り強さ、協働意識、しんせつ玉：協調気働き
- みつげ玉：想像力、発見力
- 清掃前の黙想と清掃後の「自問ノート」への記入、「黙想ロング」の位置づけと充実。
- 自問ノートを生かした道徳授業の創造

☆子どもが目を輝かす授業の創造

- 授業研究を深め授業改善を図る（本年度重点）
- 重点研究テーマ「願いを持って『人・もの・こと』と主体的にかかわり、学ぶ喜びを感じ合える子どもの育成」を据え、授業改善に努める。
- モジュール学習の充実
- 授業との連動、教科学習と成り得る内容への再更新。
- 花まる授業の実施
- 連学年、3学年合同による授業を、年間20時間実施する。

☆交流活動・北相木に学ぶ活動の充実

- 積極的な交流活動の実施
- 山村留學生との学校生活・縦割り班活動・全校児童による児童会活動・南相木小学校、保育園・老人福祉複合センター「みどり」の皆さんとの交流活動。
- 北相木の「人・もの・こと」を知り、かかわる活動の実施
- 「御座山登山」「三滝遠足」「林業体験学習」「米作り」の実施。
- 総合的な学習、生活科としての「家難祓」の実施。

☆体力向上・健康教育の充実

- 全校体育の充実
- 日課への位置づけ
- 体力テストによる課題把握を生かした内容での実施。
- 子どもの生活に寄り添った保健指導
- 歯みがき指導とフッ素洗口の実施。
- 心を支える保健室経営
- 給食指導を中心とした食育
- 地元食材や郷土料理を多く取り入れた栄養バランスのよい献立づくり。
- 食育基本計画に基づく食育指導。

令和2年度の重点

◎「自問の精神」の高揚

【「自問清掃」年間計画】

月	1・2年	3～6年	職員
4	○学年ごとに清掃分担場所を決めて、清掃指導を行う。	○自問清掃についての職員研修	○身支度、基本的な清掃の仕方の確認
5	○「がまん玉」を磨こう（3～6年）	○「がまん玉」を磨きながら清掃の仕方を学ぼう1・2	○児童の清掃の様子をつかむ。
6	○「しんせつ玉」を磨こう	○「しんせつ玉」を磨こう	○関係によるオリエンテーションを行う。
7	○「みつげ玉」を磨こう	○「みつげ玉」を磨こう	○自問清掃の事例検討会を継続し、職員研修を深める。
8	○3つの玉を磨こう	○3つの玉を磨こう	○職員会の児童理解の時間
9	○1学期のふり返りをする。	○2学期のふり返りをする。	○積極的に事例を出し合いを行う。
10	○自問清掃を継続する。	○自問清掃に関わっての校長講話	○職員研修を深める。
11	○自問清掃を継続する。	○自問清掃について	○職員研修を深める。
12	○自問清掃を継続する。	○自問清掃について	○職員研修を深める。
1	○自問清掃を継続する。	○自問清掃について	○職員研修を深める。
2	○自問清掃を継続する。	○自問清掃について	○職員研修を深める。
3	○自問清掃を継続する。	○自問清掃について	○職員研修を深める。

◎子どもが目を輝かす授業の創造

【重点研究テーマ】
「願いを持って『人・もの・こと』と主体的にかかわり、学ぶ喜びを感じ合える子どもの育成」

「生きる力」の高まり
・学びに向かう力、人間性等の涵養
・生きて働く知識・技能の習得
・自己をとりまく状況に対応できる思考力・判断力・表現力の高まり

主体的・対話的で深い学び
・「体験や経験の活用」
・子どもの「願いや問い」を出発点とした授業
・自分の考えをもつ場の設定
・互いの考えを交流し合う場の設定
・授業と「モジュール学習」の連動

「自己肯定感・学習意欲」を高める
・「英語モジュール」の実施
・「花まる授業」「高空協室」の実施

活気にあふれ、全力で追究し、友と共に高まり合おうとする子どもたち＝【児童観】

☆互いの授業を見合い意見交換することによる授業力の向上。
☆授業公開・授業研究会の実施。
☆モジュール学習の内容の検討と再更新。

沿革

明治六年・第六学区を第六六番学校啓文学校として大龍寺に開校。

大正九年・北相木尋常高等小学校となり、高等科を新設。国民学校令公布により、北相木国民学校となる。

昭和二年・学制改革。六・三・三制度により、北相木村立北相木小学校となる。本校・白岩分校・板原分校の全校三六四名。

昭和三年・NHK全国歌唱ラジコンクール大会で準優勝。仲良し子ども郵便局で大蔵大臣賞受賞。

昭和四一年・板原分校廃校となる。

昭和五〇年・創立百周年を記念し、校歌制定。作詞 松本隆晴氏・作曲 小山清茂氏。

昭和五四年・温水床下暖房システムによる新校舎完成。

昭和五五年・家難祓を学校行事として取り上げる。

昭和六二年・新体育館が完成する。

昭和六二年・長期山村留學児童の受入れが始まる。

昭和六二年・山村留學事業の一環として、長崎県新島目町との体験学習交流が始まる。

平成六年・田んぼスケート場が御門橋下流の水田に開設される。

平成二三年・新体制の山村留學センター開設。花まる学習会との提携による花まる授業も始まる。

平成二九年・全県対象の学校公開でモジュール学習を発表する。

平成三〇年・小学生陸上競技大会県大会に4×100mリレーで男女1チームずつが出場する。

令和元年・各学年教室・校長室・職員室・保健室・ミーティングルームにエアコンが設置される。

全国へき地教育研究大会長野大会の分科会会場校として、外国語活動・モジュール学習・花まる授業の授業公開を行う。

北相木小の一年間

4月 ◆入学式 ○1年生・転入生を迎える会
○避難訓練 ○交通安全教室
○授業参観 ○1人総参観 歓迎迎会

5月 ◆学校開放日 ○1人作業

6月 ◆避難訓練（引き渡し訓練）
◆校内音楽会

7月 ◆参観日 ○1人救急法講習会
○4年生キッキング
○6年生新十五曲町の体験水泳

8月 ◆水泳記録会
○プール納め

9月 ◆校庭運動会
○6年 中学「清流祭」参加

10月 ◆御座山登山・三滝遠足
○教育課程研究協議会（会場校）
○6年 修学旅行

11月 ◆学校保健委員会
○4年 社会見学

12月 ◆個別懇談会
○全校スケート教室①
○全校スケート教室②

1月 ◆全校スキー教室

2月 ◆参観日（清流発表会）

3月 ◆家難祓 ○6年生を送る会
◆卒業式

（◆はPTA参加・参観行事です）

中止または延期の行事は、

全校テーマは「世界一のなかよし学校に！」

日課表

時間	月	火	水	木	金
8:20	朝活動 (15分)	朝活動 (15分)	朝活動 (15分)	朝活動 (15分)	朝活動 (15分)
8:35	朝の会 (15分)	朝の会 (15分)	朝の会 (15分)	朝の会 (15分)	朝の会 (15分)
8:50	1校時 (45分)	1校時 (45分)	1校時 (45分)	1校時 (45分)	1校時 (45分)
9:05	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)
9:40	2校時 (45分)	2校時 (45分)	2校時 (45分)	2校時 (45分)	2校時 (45分)
10:25	業間休み (20分)	業間休み (20分)	業間休み (20分)	業間休み (20分)	業間休み (20分)
10:45	業間活動 (15分)	業間活動 (15分)	業間活動 (15分)	業間活動 (15分)	業間活動 (15分)
11:00	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)
11:05	3校時 (45分)	3校時 (45分)	3校時 (45分)	3校時 (45分)	3校時 (45分)
11:50	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)
11:55	4校時 (45分)	4校時 (45分)	4校時 (45分)	4校時 (45分)	4校時 (45分)
12:40	給食・休憩	給食・休憩	給食・休憩	給食・休憩	給食・休憩
1:45	清掃 (15分)	清掃 (15分)	清掃 (15分)	清掃 (15分)	清掃 (15分)
2:00	自問ノート (5分)	自問ノート (5分)	自問ノート (5分)	自問ノート (5分)	自問ノート (5分)
2:05	5校時 (45分)	5校時 (45分)	5校時 (45分)	5校時 (45分)	5校時 (45分)
2:50	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)	移動 (5分)
2:55	6校時 (45分)	6校時 (45分)	6校時 (45分)	6校時 (45分)	6校時 (45分)
3:40	朝の会 (10分)	朝の会 (10分)	朝の会 (10分)	朝の会 (10分)	朝の会 (10分)
3:50	児童下校 4:10	児童下校 4:10	児童下校 4:10	児童下校 4:10	児童下校 4:10
4:50	諸会合 4:10～	重点研究	学級の時間	学年会	各種係会 (学級の時間)

週3回位置づける「モジュール学習」「英語モジュール」では、「発散と集中」「スピード感とテンポ」を大切に、授業とも連動させることで、学習の土台となる自己肯定感とやる気をupさせます。

今年度位置づけた「学級の時間」。クラス独自の活動ができる時間です。それぞれのクラスが学級力を高めることが、「世界一のなかよし学校」の礎になります。

心を落ち着かせて本の世界に浸り込み、想像（創造）力や読解力・集中力を高めていきます。

朝の活動として定着している「全校体育」。縦割り班ごとに運動をしたり全校で活動をしたり、楽しみながら体力向上につなげていきます。

水曜日業間の集会では、児童会企画の「月1わくわくデー」など全校で交流する活動を行い、「世界一のなかよし学校」を目指していきます。

子どもたちの大好きな「遊びロング」。集会のない水曜日の業間に、35分間たっぷり遊ぶことのできる時間です。友だちとたくさん遊ぶことが「世界一のなかよし学校」につながります。

「全校音楽」では、音楽を通じた交流もしていきます。お互いを認め合うことが「世界一のなかよし学校」につながっていきます。

「自問清掃」で3つの玉を磨き、その自分の姿を自問ノートに記入し見返していくことで、「自問の精神」を高めていきます。

全校児童による児童会活動・3～6年生児童によるクラブ活動は、大切な異学年交流の場です。

北相木小の一日・一週間